

2009年4月21日
新日本製鐵・新日鐵文化財団

日韓音楽メセナ交流

「日韓伝統音楽交流 美しい未来へ」

—女流義太夫・車人形と伽倻琴—

企画趣旨

日韓を代表する鉄鋼会社の新日本製鐵と POSCO は戦略的提携を文化交流に拡大する一環として、音楽メセナ交流を2008年より始め、その第1ラウンドでは洋楽をメインテーマとした交流を行ないました。

第2ラウンドは、伝統音楽交流をテーマとして両国の伝統音楽を相互に紹介することとし、企画を立案しました。これらの企画は、両国を代表する民間企業が伝統音楽交流をテーマにメセナ事業を主体的に相互交流するという点で画期的です。その意義に照らして、今回の日本側企画としては、長い伝統を持ち、人々に親しまれてきた女流義太夫（参考1）と八王子車人形（参考2）の組み合わせとしました。また、韓国を代表する伝統音楽演奏家である黄秉冀氏の企画で本公演に出演を頂き、交流を深めること今回の企画の大きなポイントです。

両国の次世代の友好関係を担う若い人たちを中心に、幅広い方々に伝統芸能の公演を楽しんでいただき、両国国民の精神の根源にある文化への理解を深め、将来にわたり続いていく日韓友好の輪を盤石のものとしていきたいと考えています。

公演名：「新日鐵 PREZENTS 日韓伝統音楽交流 美しい未来へ」

日時 : 2009年6月27日(土)19:30~21:30 第1回目公演
2009年6月28日(日)15:00~17:00 第2回目公演 (両公演同一内容)

会場 : 韓国・国立国楽院牛眠堂 (ソウル)

主催 : 新日本製鐵

企画・制作 : 新日鐵文化財団

助成 : 日本・国際交流基金

後援 : POSCO

在大韓民国日本国大使館 公報文化院

日本・国際交流基金 ソウル日本文化センター

公演問い合わせ先 : A&A (電話 : +82-2-2187-6222)

演目と出演

①『三番叟』(Sanbasoh、15分) <女流義太夫と車人形>

出演：(浄瑠璃) 竹本越孝(Takemoto Koshikoh、竹本越春(Takemoto Koshiharu)
(三味線) 鶴澤津賀寿(Tsuruzawa Tsugaju)、鶴澤三寿々(Turuzawa Sanzuzu)
(お囃子) 望月太左衛(Mochizuki Tazae)社中(Shachu)
(車人形) 西川古柳(Nishikawa Koryu)一座(Ichiza)

②韓国伝統音楽

監修：黄秉冀 (Hwang Byungki)
沈香舞 (Chimhyang-moo)
伽倻琴：黄秉冀
杖鼓：Mr.Kim、Jeong Soo
鞞鞞詞 (Chucheonsa)
歌：Ms.Kang、Kweon Soon
伽倻琴：黄秉冀

③『日高川入相花王』(hidakagawa Iriaizakura) <女流義太夫と車人形>

出演：(浄瑠璃) 竹本駒之助(Takemoto Komanosuke,人間国宝)、竹本越孝
(三味線) 鶴澤津賀寿、鶴澤三寿々
(車人形) 西川古柳一座

解説 徳丸吉彦 (聖徳大学教授)
李知宣 (ソウル大学) 他

字幕 韓国語

プログラム 日韓両国語プログラム無償配付

チケット 20,000W、40,000W (2種類)
韓国国内で発売中 (申込先はチラシ参照)

お問い合わせ先 新日本製鐵株式会社 総務部広報センター 03-3275-5023
財団法人 新日鐵文化財団 03-5276-4544